

# 第27回紙芝居サミット 育ちあう紙芝居の輪

— 地域をこえて、国をこえて —  
2024年11月15日・16日・17日

第27回紙芝居サミットは、基調講演に長野ヒデ子氏を迎え、前後にワークショップを設けて3日間開催いたします。

## 日時・場所

- 11月15日 ワークショップ1 別所沼会館ヘリテージ浦和 受付14:30～ 15:00～18:10 定員24名  
11月16日 紙芝居サミット本大会 別所沼会館ヘリテージ浦和 受付9:30～ 10:00～18:00 定員100名  
11月17日 ワークショップ2 プラザウエスト(さいたま市) 受付9:30～ 9:55～15:10 定員100名

## プログラム

詳細はホームページ <https://sites.google.com/view/kamishibaisamit2024> をご覧ください。

長野ヒデ子氏からのメッセージも掲載されています。

11月15日(金曜)

ワークショップ 1

紙芝居とは何か

受付14:30～

15:00～17:00

「紙芝居の基本」

講師: 中平順子(子ども文化研究家)

紙芝居の力について/演じ方について

/実演(観客参加型・物語完結型)

17:10～18:10

「参加者とともに、

紙芝居について語ろう！」

前徳明子(埼玉東萌短期大学教授)

蔡京希(韓国紙芝居文化研究会・代表/運営委員長・

培花女子大学名誉教授・韓国日語教育学会会長歴任)

李美淑(韓国紙芝居文化研究会運営委員・明知大学

教授・韓国日語教育学会会長歴任)

廬明姫(韓国紙芝居文化研究会運営委員・元東国大

学教授・韓国日本語学会会長歴任)。他

会場:

ワークショップ1: 11月15日(金)

別所沼会館ヘリテージ浦和

2階 両神

本大会: 11月16日(土)

別所沼会館ヘリテージ浦和

1階 大会議室

〒336-0021

埼玉県さいたま市南区別所沼4-14-10

電話 048-861-5209

11月16日(土曜)

紙芝居サミット

育ちあう紙芝居の輪—地域をこえて、国をこえて—

受付9:30～

10:00～12:00

「紙芝居とわらべうた

～うたう喜び・リズムの力～」

講師 長野ヒデ子(絵本・紙芝居作家)

わらべうた紙芝居実演

12:50～15:40

地域で活動している団体実演と活動報告

①とねぬまた紙芝居研究会 ②miru会 ③紙芝居 のっこ

④Toshima わくわく紙芝居 ⑤⑥さいたま紙芝居研究会(草加

市・三郷市・さいたま市) ⑦金城里夜(ていんさぐぬ花)

⑧日下部茂子(編集者・紙芝居文化の会広報統括委員)

15:50～16:50

紙芝居で心をつなぐ「紙芝居と語り継ぎ」

野中 進(埼玉大学理事・副学長)

本城 昇(埼玉大学名誉教授)

16:50～17:10

紙芝居を通じた韓国との交流 紙芝居実演

「くらべっこ くらべっこ」童心社

脚本・絵まえとくあきこ

韓国語翻訳 韓国紙芝居文化研究会運営委員

前徳明子・蔡京希・中川理恵子

17:15～17:55

紙芝居サミット ～出会いと広がり～

「韓国における紙芝居の歴史と名残、これからの方向」

蔡京希・李美淑・廬明姫

17:55～18:00 閉会のことば

18:30～20:30 交流会(閉会の紙芝居)

11月17日(日曜)

ワークショップ 2

演じてこそ紙芝居

～演じよう、観よう、深めあおう～

受付9:30～

9:55～10:00

オリエンテーション

10:00～11:30

地域で活動している団体 1組

紙芝居実演 5名

11:30～12:00

ディスカッション

12:00～13:00

昼食

13:00～14:30

紙芝居実演 6名

14:30～15:00

ディスカッション

15:00～15:05

閉会のことば

会場:

ワークショップ2: 11月17日(日)

プラザウエスト 視聴覚室

〒338-0835

埼玉県さいたま市桜区道場4-3-1

電話 048-858-9080

■紙芝居サミットを開催するにあたり

「紙芝居サミット」は、全国各地で紙芝居の実演・創作をしている人と、これから始めようとする人達の研究と交流の場です。日本で生まれた紙芝居は、現在、アジア諸国、アメリカ・ヨーロッパなどの世界中へ広がっています。世代や国境を越えて共感しあえる紙芝居文化の魅力を、さらに学びあい高めあうために、広く人々に呼び掛けて開催しています。1993年、埼玉県蕨市で第1回が開催され、坂戸市、川口市、旧浦和市、草加市、県を超えて群馬県沼田市、みなかみ町猿ヶ京、再度さいたま市、越谷市、桶川市、東松山市と、多くの人に紙芝居の感動を広げてまいりました。

第25回紙芝居サミットは、2020年5月埼玉県さいたま市で記念大会を行う予定でしたが、コロナ禍のため中止し、世界大会記念誌発行をもって開催に替えました。昨年の第26回紙芝居サミットは「紙芝居と詩」をテーマに行われ、詩人であるアーサービナード氏脚本の紙芝居「ちっちゃいこえ」をメインに、原爆の墨絵のある丸木美術館にて、ギャラリーツアーを交えて、「命の鼓動」を感じる奥の深い内容となりました。また、2023年、紙芝居サミットは韓国に招かれ、韓国日語教育学会と友好と交流の調印をおこないました。第27回紙芝居サミットは、埼玉県さいたま市にある別所沼会館ヘリテージ浦和での開催となります。

第27回紙芝居サミット実行委員会

■参加費等（学割有り 詳しくは申し込みフォームをごらんください。）

11月15日 ワークショップ1 1000円 資料代等

11月16日 紙芝居サミット 3000円 参加費・資料代等

お弁当 1400円 昼食は各自で用意していただきますが、事前申し込みのみ、お弁当の注文を賜ります。

交流会 5000円(飲み物代別) ※交流会は別所沼ヘリテージ浦和でおこないます。着席で、一人ずつ食事がつきます。

11月17日 ワークショップ2 1000円 資料代等 昼食は各自持参してください。

■参加費振込先(入金後は、申し訳ございませんがご返金いたしかねますので、ご了承ください。)

参加費及び弁当代(希望者のみ)、交流会費(希望者のみ)は、下記口座まで申し込み時にお振込みください。

なお、振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。申し込みは各日ごとですが、まとめて入金することができます。

振込先:埼玉りそな銀行 さいたま営業部  
普通 口座番号:4101480  
名 義:紙芝居サミット実行委員会事務局

■申し込み方法

先着順 各日、定員になりしだい締め切ります。QRコードを読み取り、申し込みフォームから申し込んでください。

振り込み日を記入する欄があります。入金後の返金はできません。(定員満了後の振り込みは別)

ホームページ <https://sites.google.com/view/kamishibaisamit2024> から申し込みすることができます。



■参加者の活動を紹介します。

QRコードから、書き込み・送信をお願いします。

提出いただいた情報は、紙芝居サミット2024のホームページで公開します。

また、当日配布資料にも一覧表にして掲載いたします。

■11月17日ワークショップ2の会場での実演発表者を募集します。

実演発表希望者は10月15日までに、QRコードから、書き込み・送信をお願いします。ホームページからも申し込めます。

募集人員11名。実演の可否は、申込者へ事務局から連絡させていただきます。



■後援

埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県社会福祉協議会 紙芝居文化の会 紙芝居文化推進協議会 子どもの文化研究所 童心社

■協力団体

紙芝居サミット研究会 埼玉大学有機農業研究会 さいたま紙芝居研究会 紙芝居グループ「紙ふうせん」 紙芝居サークル「ケセランパサラン」

紙芝居やまびこ さいたま子ども文化研究所 サークルよみっ子 ていんさぐぬ花 沼田読み聞かせの会 利根沼田読み聞かせ連絡会

とねぬまた紙芝居研究会どんぐり miru会 Toshima わくわく紙芝居 わくわく紙芝居「赤とんぼ」 かわぶん村 クレヨン 紙芝居のっこ

■コロナ対策について:各自、マスクその他、十分な対策を自己責任のうえにて、ご参加いただきますよう、お願いいたします。

■お問い合わせ先 :紙芝居サミット事務局

ynakahira@jcom.home.ne.jp 携帯 090-8963-2302(実行委員長 中平順子)

husahusa32@gmail.com 携帯 090-9297-1033 (事務局・担当者 古澤房子)